2019年３月期　第１四半期決算短信〔ＩＦＲＳ〕（連結）

2018年８月10日

上 場 会 社 名　　株式会社 アマダホールディングス　　上場取引所　東
コ ー ド 番 号　　6113　　URL http://www.amadaholdings.co.jp
代　　表　　者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）磯部　任
問合せ先責任者　（役職名）取締役財務部門長　（氏名）工藤　秀一　（TEL）0463-96-1111
四半期報告書提出予定日　2018年８月10日　配当支払開始予定日　－
四半期決算補足説明資料作成の有無　：有
四半期決算説明会開催の有無　：有　（　証券アナリスト、機関投資家向け　）

（百万円未満切捨て）

１．2019年３月期第１四半期の連結業績（2018年４月１日～2018年６月30日）

（１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年３月期第１四半期	67,327	16.5	6,034	38.0	6,881	17.0	4,914	21.4	4,846	21.2
2018年３月期第１四半期	57,795	－	4,372	－	5,880	－	4,049	－	3,999	－

（注）包括利益　2019年３月期第１四半期 4,356百万円（△37.5%）　2018年３月期第１四半期 6,966百万円（ －%）

	基本的１株当たり四半期利益	希薄化後１株当たり四半期利益
	円 銭	円 銭
2019年３月期第１四半期	13.25	13.25
2018年３月期第１四半期	10.94	10.93

（２）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2019年３月期第１四半期	547,042	434,014	430,350	78.7
2018年３月期	556,104	437,707	434,091	78.1

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年３月期	－	20.00	－	22.00	42.00
2019年３月期	－				
2019年３月期（予想）		21.00	－	21.00	42.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：無

３．2019年３月期の連結業績予想（2018年４月１日～2019年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的１株当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	310,000	2.7	40,500	2.0	28,500	5.2	77.91

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：無

対前期の増減率は、国際財務報告基準（ＩＦＲＳ）に準拠して作成された2018年３月期の実績値を使用して算出しております。

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　　：無
（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更
①　ＩＦＲＳにより要求される会計方針の変更　　：有
②　①以外の会計方針の変更　　：無
③　会計上の見積りの変更　　：無

（３）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年３月期１Ｑ	378,115,217株	2018年３月期	378,115,217株
②　期末自己株式数	2019年３月期１Ｑ	12,306,536株	2018年３月期	12,305,750株
③　期中平均株式数(四半期累計)	2019年３月期１Ｑ	365,808,855株	2018年３月期１Ｑ	365,715,526株

※　四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（ＩＦＲＳの適用）

当社グループは、2019年３月期第１四半期よりＩＦＲＳを適用しております。また、前年同四半期及び前連結会計年度の連結財務諸表につきましてもＩＦＲＳに準拠して表示しております。

連結財務数値に係るＩＦＲＳと日本基準との差異につきましては、添付資料22ページ「２.要約四半期連結財務諸表及び主な注記（６）要約四半期連結財務諸表に関する注記事項（初度適用）」をご参照ください。

（将来に関する記述当についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。